

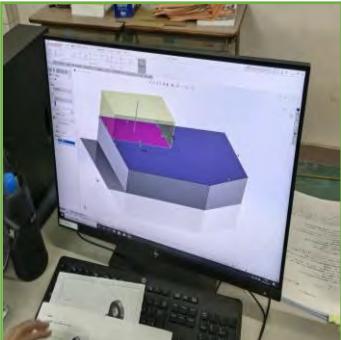
機械科

機械の設計や製作をはじめ、その管理や検査・保守・整備等の仕事にあたる教養豊かで幅広い実践力を持つ技術者の育成を目指しています。

そのために専門教科では実験実習を主体とし体験的学習を中心に「設計」「製図」「生産技術」「自動車工学」など、機械に関する知識と技術を基礎からしっかりと学びます。



マシニング実習



3D CAD



エンジン分解組立



パソコン実習



ガス溶接



アーク溶接

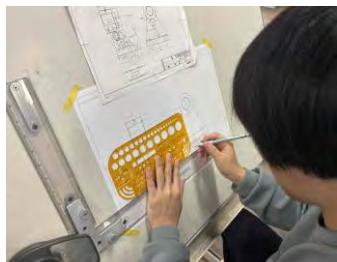


特機実習①



特機実習②

●機械科で学ぶ授業内容



工業情報数理

機械工作

自動車工学

原動機

機械設計

生産技術

課題研究

製図（製作図、機械要素、工程図、配線図、制御回路図など）

実習（旋盤、アーク溶接、ガス溶接、MC、鋳造、3D CADなど）



铸造実習①



铸造実習②



铸造作品



研削加工の様子



旋盤実習①



旋盤実習②



機械製図①



機械製図②



課題研究（傘立て）



課題研究（サイクルラック）



課題研究（ポケバイ）



課題研究（電動三輪車）

挑戦する資格

- ・計算技術検定3級
- ・ガス溶接技能講習
- ・アーク溶接特別教育講習
- ・危険物取扱者乙種
- ・情報処理技能検定表計算3級
- ・ワープロ検定3級

卒業後の進路先

- ・オリエンピア工業(株)宮崎工場
- ・共栄木材(株)北部工場
- ・アルパック機工(株)
- ・九州西濃運輸(株)
- ・(株)ダイサン
- ・和光技研工業(株)
- ・アイオーケイ(株)
- ・(有)久保田オートパーツ
- ・宮崎ビジネス公務員専門学校

卒業生の声

私たちちは「ものづくり」の基礎から学んでいます。金属材料のこと、強さの計算、加工や組立の技術や方法を学びます。

実習では実技を経験しながら、作品制作を中心に取り組みます。製図やコンピュータで図面を描くCAD、自動車やエンジン、パソコンについても学びます。

課題研究では自分たちで考えたものを自分たちの力で作ることに挑戦します。

(R 6. 3 卒業生)

機械科の先生からのアドバイス

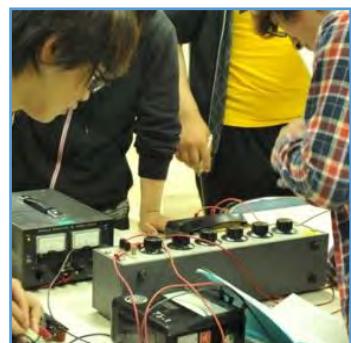
機械科では、金属をいろいろな形に加工する技術や加工に必要な工作機械の仕組みと操作方法など、「ものづくり」の基礎を学びます。金属を削る切削加工、高温でくっつける溶接、溶かして形を変える鋳造、コンピュータ制御で自動運転するNC工作機械などの実習を通して、「ものづくり」の楽しさを味わいながら機械技術者としての知識と技術を身につけます。



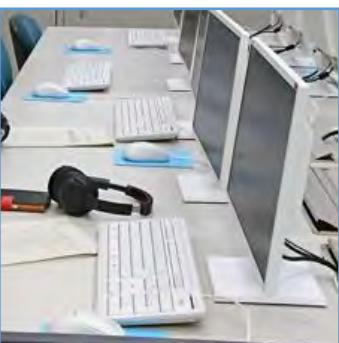
電気科

電気の発生から電気を安全に送り、使うことの知識や技術を学び、各種計測や自動制御等幅広く対応できる技術・技術者の育成を目指して、「電気回路」「電力技術」「電気機器」等専門科目を幅広く学習します。

また、所定の単位を修得して卒業すれば実務経験による第三種電気主任技術者資格の取得、第二種電気工事士筆記試験免除等の措置(国の認定校)を受けることができます。



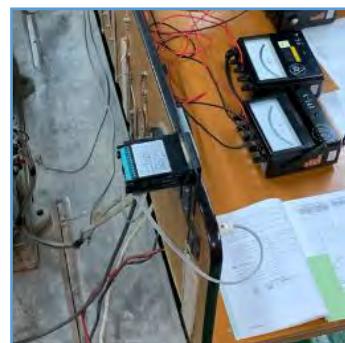
計測実習



プログラミング実習



課題研究



機器実習



モータ実習



シーケンス実習①



シーケンス実習②



オシロスコープ

●電気科で学ぶ授業内容



工業情報数理

電気回路

電子技術

電力技術

電気機器

電子計測制御

課題研究

製図（等角投影図、木造2階建住宅電灯配線図、CAD製図など）
実習（基盤回路、オシロスコープ、シーケンス回路、電気工事士など）



実習：電気工事①



実習：電気工事②



授業の様子①



授業の様子②



資格取得①



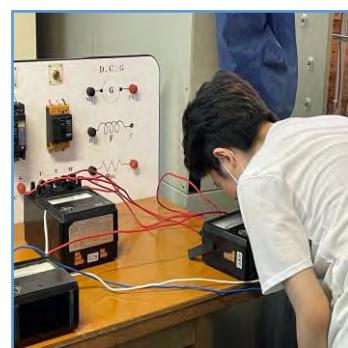
資格取得②



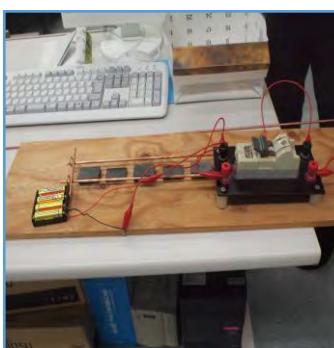
計測実習①



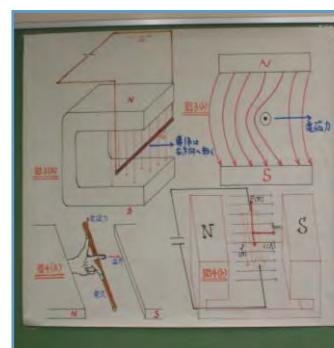
計測実習②



計測実習③



フレミングの法則①



フレミングの法則②



直流電動機

挑戦する資格

- ・第1種、2種電気工事士
- ・陸上特殊無線技士
- ・工事担任者
- ・第3種電気主任技術者

※卒業後資格等の認定
 ・電気主任技術者（条件あり）
 ・第2種電気工事士筆記試験免除

卒業生の声

電気科の授業は、1年次は普通教科を中心に学び、2年次より電気回路や電子技術などの専門教科や実習を学びます。

3・4年次では、専門教科が中心の授業です。私は2年次より進学を考えており、選択科目で数学を選択し、学び続けたことで無事に大学進学が叶いました。

定時制から大学に進学することも可能です。

電気科で資格取得を目指しながら一緒に頑張りましょう。（R 6.3 卒業生）

卒業後の進路先

- ・(株)明光社
- ・(株)共立電機製作所
- ・宮崎ビルサービス(株)
- ・ヤマト運輸(株)
- ・植松商事(株)
- ・西日本工業大学
- ・長崎総合科学大学
- ・宮崎情報ビジネス専門学校

電気科の先生からのアドバイス

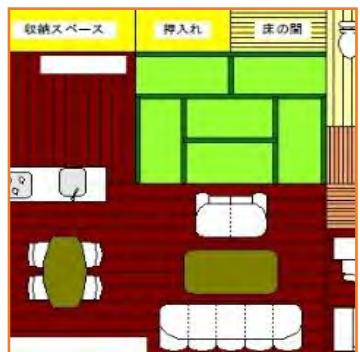
現代社会において、スマホ、PC、ゲーム、そして自動車まで、電気のない生活は考えられません。その電気をどうやって作るのか。どうやって私たちの身の回りで使っているのか考えます。

電気科では、基礎・オームの法則から勉強し、電気回路や電気工事、ロボットの基礎になるプログラム等々まで幅広く学習します。電気科では定められた科目を勉強して卒業後は電気主任技術者や電気工事士といった国家資格の認定や試験免除等（経済産業省認定）を受けることができます。

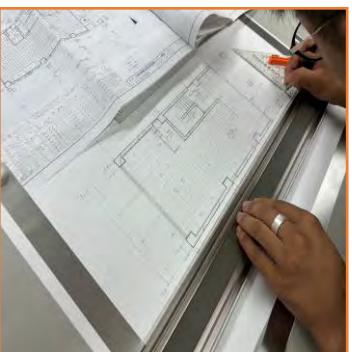


建築科

建物は、すべての人の生活を安全で豊かなものにするために欠かせないものです。建築科では、ユニバーサルデザインの観点から建物の企画や設計、建築材料や各種の工事、安全な建物をつくるための法律等、建築に関する基礎的・基本的な事柄などを幅広く学習します。さらに、製図や測量、コンピュータによる図面の作成等、実践的な力を付ける実習や課題研究にも取り組みます。



住宅のプランニング



図面を描く製図



PCで図面を描く設計



住宅模型（内部）



軸組模型の作製



レベル（高低差）測量



木造の構造模型



課外の様子

●建築科で学ぶ授業内容



工業情報数理



建築構造



建築構造設計



建築施工

課題研究

製図（木造住宅・鉄筋コンクリート構造事務所・鉄骨造倉庫など）
実習（木材加工・材料試験・測量・着彩・模型・CAD【BIM】など）



卒業生の声

私は衣・食・住の住に関する建築の仕事にあこがれ、定時制建築科に入学しました。建築科では、座学で基礎を学び、製図や実習で図面を描いたり、ものづくりをして専門性を深めています。

資格取得も先生方から細かく丁寧に教えていただけるので、就職や進学にもすごく有利になります。もし建築に少しでも興味のある方は、ぜひ定時制に来てください。

(R 6.3 卒業生)

